

# 編集室

「いらっしゃいませ」「ごゆっくり、どうぞ」「ありがとうございました」

駅近くのファーストフード店。朝の時間に追われる利用客に明るい声が降り注ぐ。

ゆっくりとはできないだろうが、食事を終えて、店外へ急ぐ人たちの表情は食事以外にも満足した様子。声の主の、心遣いがうれしかった、優しさにくるまれた、といった感じだ。

暮らしの格言集、『親父の小言』には、こうある。「朝きげんよくしろ」。親父のにんまりした顔が浮かんでくる。

歌舞伎役者に「成田屋!」「音羽屋!」など屋号が叫ばれる。落語では噺家が高座に現れると「待ってました!」。客席から発せられる、タイミング良く、よく通る声は、手だれの演者すら気分良くさせてしまう。

ある朝、同じ店なのに、明るい声はなかった。別の従業員が無言で働いていた。メニューに変わりはないのだが、何か違うモノを食べたような気分になったという。

言葉の力、とっていいだろう。言葉は人を勇気づける、元気にする。一方、度が過ぎると他者を傷つける凶器にもなってしまう。

言葉は身の文<sup>あや</sup>ともいう。その人の品性や人柄を表す。朝の店内に広がる明るい声は、中央大学の学生アルバイト。その一声、先人は千両の値を付ける。

(編集長 久保田茂信)

## STAFF

### ◎取材協力

学事部	国際センター
各学部事務室	入学センター
大学院事務室	キャリアセンター
学生部	学友会
ボランティアセンター	経理研究所
中央図書館	学生会 ほか

### ◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

### ◎学生記者

今村直道	田村律子	高石航平
片桐将吾	土方海緒	齋藤優衣
長塚優佳	野口真莉子	津田翔
内藤伊音	山田亮太郎	平岡亜美
本間友理香	宮本大句見	(順不同)
宮田詩織	中里真侑	

### ◎制作協力

平田碧 太田まゆみ 土谷彩絵子 (株式会社ツグミ)  
 稲葉美枝子 (株式会社オーク)  
 桑原和彦 村田朋隆 (研精堂印刷株式会社)  
 亀井宏昭

NEXT  
ISSUE

『HAKUMON Chuo』2019 早春号  
No.260 3月24日発行予定

学生記者が  
総力取材!!

お楽しみに!



# 2018 冬号 NO.259

2018年(平成30年)12月14日発行

発行：中央大学広報室  
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス：hc@tamajs.chuo-u.ac.jp  
編集担当：『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048